

令和8年度～令和17年度
さとうきび増産に向けた取組目標及び取組計画（3期）

伊是名島

策定主体：伊是名村さとうきび増産プロジェクト会議

地域において目指す姿

本村は、沖縄本島北部の北西海上に位置する離島村であり、有人の伊是名島と無人の屋那覇島、具志川島、降神島からなっている。主島である伊是名島は周囲16.7kmでほぼ円形をなしている。農業産出額の約7割がさとうきびであり、その他に水稻、肉用牛、野菜などが生産されており、基幹産業である農業の生産基盤や農村環境の整備を進め、地域の特色を活かした豊かで活力ある農業の振興を図ることとしている。

村内のさとうきびについては、農家戸数が年々減少傾向及び高齢化が進展しているが、規模拡大農家も増加傾向となっており、担い手を中心に農地の集積や機械化一貫体系による作業受委託が進みつつある。また、作型は春植え・株出体系への変遷が進んでおり、収穫作業時期のハーベスタオペレータと春植え・株出管理オペレータの重複による作業遅れ等がみられる。次期計画においては、ビレットプランタ等の作付機械の導入と株出管理複合機の導入を推進することで春植え・株出栽培体系の作業能率向上を図るとともに、収穫・植付・株出管理作業オペレータの分業化並びに新たな作業受委託体制構築を進め、生産量を維持し、持続的な生産体制を構築する。

増産計画目標

(1) 生産目標

		収穫面積 (ha)				単収 (t/10a)				生産量 (t)			
		夏植	春植	株出	合計	夏植	春植	株出	合計	夏植	春植	株出	合計
R6年産策定時		26	43	311	381	7.3	5.3	5.7	5.8	1,892	2,325	17,732	21,950
R8年産	目標	65	65	225	355	7.5	4.6	5.4	5.6	4,875	3,004	12,150	20,029
R9年産	目標	55	65	235	355	7.5	4.6	5.4	5.6	4,125	3,004	12,690	19,819
R10年産	目標	50	65	235	350	7.5	4.8	5.6	5.7	3,750	3,134	13,160	20,044
R17年産	目標	65	65	255	385	7.5	5.8	6.0	6.2	4,875	3,784	15,300	23,959

(2) 担い手育成目標

		認定農業者	受託組織	大規模生産農家
		R6年度策定時		10
R8年度	目標	12	7	0
R9年度	目標	13	7	0
R10年度	目標	14	7	0
R17年度	目標	21	7	0

(3) その他地域で独自に設定する目標

		-	-	-	-
R6年度策定時		-	-	-	-
R8年度	目標	-	-	-	-
R9年度	目標	-	-	-	-
R10年度	目標	-	-	-	-
R17年度	目標	-	-	-	-

(4) 分析と評価

① 2期計画で挙げた課題

1. 農家の高齢化による後継者不足 2. 新規就農者の育成 3. 畑地かんがい施設の利用方法の改善 4. 農業機械のオペレータ育成 5. 担い手への農地流動化
6. 病害虫、雑草防除の徹底

② ①で挙げた課題に対して解決に向け取り組んだ内容

1. 2 新規就農者への支援制度 4. 農業機械研修会の周知 5. 地域計画を策定 6. 一斉共同防除及び適期肥培管理の徹底周知

③ ①で挙げた課題のうち②により解決した課題

4. 農業機械研修会の周知 5. 地域計画を策定 6. 一斉共同防除及び適期肥培管理の徹底周知

④ ①で挙げた課題のうち解決できなかった課題とその要因

1. 2 農家の高齢化による後継者不足及び新規就農者の育成について、高齢化に伴い再認定を受けなかった認定農業者や書類の準備や作成が煩雑であり、農家から敬遠されていることから認定農業者は増加しなかった。新規就農者（さとうきび）は、R3年に2人、R5年1人となった。
5 地域計画を策定したが、所有者不明農地等が多く、流動化までは至らなかった。
6 農業資材の高騰に伴い、防除を実施していない農家がいることや一斉共同防除があることから、病害虫防除への対応が遅れる農家が見受けられる。

⑤ 新たに生じた課題

1. 機械植え付けによる種苗不足
2. 収穫作業と春植植え付け、株出管理作業の重複による適期肥培管理の遅れが見られる

⑥ 令和17年産目標に向けた現状評価及び見通し

・現状は、優良種苗の普及や畑地かんがい施設整備により、春植、株出体系が進んでいる。しかし、収穫作業と春植え、株出管理作業の重複により、作業の遅れが見られ、適期肥培管理が不十分な状況である。次期計画においては、植え付け機械の普及による種苗不足の解消及び株出管理複合機の導入を推進し、春植・株出栽培体系の作業能率向上を図り、収穫・植え付け・株出管理作業の分業化並びに新たな作業受委託体制を検討し、生産量を維持、持続的な生産体制を構築する。

(5) 地域重点事項（地域独自で取り組んでいる重点事項を記載）

・一斉共同防除及び共同植え付け等の新たな作業体系の確立

(6) 以下の項目のうち重要（特に議論するべき）と考える項目を3つ程度選択して✓を入れて下さい。

1 経営基盤の強化

✓

農地の利用集積、効率的なさとうきび経営の育成と労働力の確保

農業共済制度への加入促進

2 生産基盤の強化

✓

気象災害に強い生産基盤の整備

機械化一貫体系の確立

地力の増進

3 技術対策

✓

病虫害防除

台風・干ばつ対策

優良品種の選択・普及

4 その他（自由記述）

※✓した項目については、OPの「～～」を作成する

目標達成に向けた取組計画

I 経営基盤の強化

① 農地の利用集積、効率的なさとうきび経営の育成と労働力の確保

【現状】

- ・認定農業者については、農家の高齢化に伴い、更新をしない農家があり、平成26年度の19戸から令和6年度の10戸へ減少傾向である。
 - ・生産法人については、法人数としては7戸と1戸増加となり、受託組織の生産面積についても15ha (H26)から38haへ増加している。
- <作業受託組織の受託業務>
- ・共同植付 (5法人) ・共同防除 (5法人) ・植付 (5法人) ・収穫 (7法人)
 - ・株出管理 (7法人) ・耕耘 (5法人)

	H26	R2	R3	R4	R5	R6
認定農業者 (経営体)	19	11	12	12	12	10
生産法人数 (法人)	6	7	7	7	7	7
生産法人面積 (ha)	15	19	36	40	26	38

【課題】

- ・農家の高齢化による後継者及び担い手不足のため、認定農業者の育成や新規就農者の確保が必要である。
- ・収穫作業は受託面積が増加傾向にあるが、生産農家の高齢化や兼業農家もいるため、受委託組織のさらなる育成及び強化に取り組む必要がある。

【課題に対応した取組及びその実施者】

- ・新規就農支援及び認定農業者制度等のメリットを周知する。
実施者 伊是名村
- ・収穫作業以外の株出管理等の受委託の強化を図る。
実施者 伊是名村、生産法人、沖縄県農業協同組合伊是名支店

【計画】

<短期計画> ※今年度か来年度頃に実施する予定の取組を記載

- ・村広報誌、HP等へ新規就農支援制度及び認定農業者制度を掲載。
- ・受委託組織の強化を図るため、伊是名村、沖縄県農業協同組合伊是名支店、生産法人等での会議を開催。

<中・長期的な計画> ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

- ・令和7年3月に策定した地域計画に基づき農地中間管理機構等を活用した農地集積、地域計画の更新を進め、さとうきびの担い手育成・確保を図る。
- ・受委託組織の強化について会議であがった課題解決に向けた取り組みを実施する。

【自由記述欄】※例) 国補正事業(生産対策)のメニュー拡充のアイデア、要望等

—

目標達成に向けた取組計画

I 経営基盤の強化

② 農業保険の加入促進

【現状】

・農家の高齢化や大型台風が少なくなってきたことや畑作物共済については、出荷量の減収で補償対象となることから農業保険制度の必要性や意識が低くなっている。また、経営規模が大きい農家は共済掛け金の負担増加により減少傾向にある。

<畑作物共済加入状況>

	H26	R2	R3	R4	R5	R6
加入戸数（戸）	145	117	104	95	79	72

【課題】

- ・ 共済制度に対する必要性や意識の低下

【課題に対応した取組及びその実施者】

- ・ 戸別の訪問は実施し、農家毎の経営にあった共済制度（畑作物共済や収入保険）の説明に取り組む。
実施者 NOSAI沖縄北部支所、伊是名村

【計画】

<短期計画> ※今年度か来年度頃を実施する予定の取組を記載

- ・ OCR調査の際に制度周知と加入促進。
- ・ 未加入農家へ戸別訪問し、BCP（事業継続計画書）等の配布及び説明。

<中・長期的な計画> ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

- ・ 戸別訪問は例年実施し、年に1回は全体での農業保険制度の説明会を開催する。

【自由記述欄】※例）国補正事業（生産対策）のメニュー拡充のアイデア、要望等

—

目標達成に向けた取組計画

2 生産基盤の強化

① 気象災害に強い生産基盤の整備

【現状】

- ・農業基盤整備は概ね完了しているため、維持管理及び利便性向上に努める。

【現状】

<農業基盤整備の状況>

- ① 土地基盤整備率： 100 (100) %
- ② 畑地灌漑整備率： 89.3 (90.9) %
- ③ 水源整備率： 100 (100) %
- ④ 農地防風林整備率： 50 (100) %

※H26 (R5) 年度実績見込み・防風施設整備率

【課題】

- ①現存の防風林は、モクマオウ林で整備されたが樹木の更新時期寿命にあり、再整備を要する。
- ②台風による潮害が発生するため、ほ場整備地区内にも防風林の設置を推進する必要がある。
- ③農家への防風林の効果及び必要性の周知が必要である。
- ④畑地灌漑の老朽化等による修繕箇所が増加している。

【課題に対応した取組及びその実施者】

- ・施設の維持管理に努め、老朽化による更新を検討する。
実施者 伊是名村土地改良区、伊是名村村広報誌や生産者会議等で、農家への農地防風林の整備や管理に対する重要性を啓発する。
- ③海岸防災林造成事業等により、既存の防風林の更新を推進するとともに、農地防風林の整備を行う。

【計画】

<短期計画> ※今年度か来年度頃に実施する予定の取組を記載

- ・農業基盤整備施設の維持管理に努める。
- ・村広報誌や生産者会議等で、農家への農地防風林の整備や管理に対する重要性を啓発する。

<中・長期的な計画> ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

- ・農業基盤整備施設の維持及び更新。
- ・海岸防災林造成事業等により、既存の防風林の更新を推進するとともに、農地防風林の整備を行う。

【自由記述欄】※例) 国補正事業(生産対策)のメニュー拡充のアイデア、要望等

—

目標達成に向けた取組計画

2 生産基盤の強化

② 機械化一貫体系の確立

【現状】

- ・収穫機械は法人・個人併せて23台あり、機械刈取も80%以上と収穫作業については機械化が進んでいるが、機械の老朽化により刈取能力が低下している機械が多い。
- ・植え付けに関しても、ビレットプランタの導入により作業時間の短縮は図られているが、従来の手植えより苗を多く使用することから、種苗不足に陥る可能性がある。

(農業機械の整備台数)

	R2	R3	R4	R5	R6
小型ハーベスタ	24台	23台	23台	22台	23台
株出複合管理機	9台	9台	9台	9台	8台
株揃え機	9台	9台	9台	9台	7台
プラソイラ	4台	4台	4台	4台	4台
全茎プランタ	2台	2台	3台	0台	0台
ビレットプランタ	0台	1台	3台	4台	4台

【課題】

- ①オペレータの不足により、収穫作業と植え付け作業の重複によって春植えの植え付けに遅れがある。また収穫機械の老朽化による能力低下が著しく、収穫作業に遅れが生じる。
- ②農作業の安全確保に向けた取組が必要である。
- ③ハーベスタや管理機械の導入を進め、合わせて実演会、オペレータ研修会を開催し、技術の向上、育成を図る必要がある。

【課題に対応した取組及びその実施者】

- ・オペレータの技術向上及び育成のため研修会を開催する。
実施者 沖縄県農業協同組合伊是名支店、伊是名村、伊是名村さとうきび生産組合
- ・収穫機械の機能向上を目的とした県事業を活用する。
実施者 収穫作業受託者、伊是名村

【計画】

<短期計画> ※今年度か来年度頃を実施する予定の取組を記載

- ・オペレータ研修会の開催検討及び調整。
- ・県事業（さとうきび収穫機械機能向上支援事業）による収穫機械機能向上。

<中・長期的な計画> ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

- ・オペレータの技術向上や育成だけでなく、今後はスマート農業技術の導入も検討する。

【自由記述欄】※例) 国補正事業（生産対策）のメニュー拡充のアイデア、要望等

—

目標達成に向けた取組計画

2 生産基盤の強化

③ 地力の増進

【現状】

・緑肥種子の助成や完熟堆肥の導入を実施し、R6年度においては緑肥栽培面積は増加している。堆肥の散布は人員不足や散布機の老朽化による故障等により計画的に堆肥の散布が実施できなかった。

<土づくりの状況（H26(R5)年度）>

・緑肥栽培面積： 11(0.29)ha

・堆肥散布量： 3,243(2,033) t

□ (4(1) t/10a)

【課題】

- ・堆肥について、村内から調達できる原料に限りがあり、必要量確保出来ない。
- ・堆肥散布機について、機械の老朽化により故障が多くなっていることから、新たな導入も検討する必要がある。

【課題に対応した取組及びその実施者】

- ・畜産農家と連携し、原料の確保に努める。また、確保できない量については、村外からの調達も検討する。
実施者 沖縄県農業協同組合伊是名支店、伊是名村
- ・補助事業を活用し、堆肥の散布機の新たな導入も検討する。
実施者 沖縄県農業協同組合伊是名支店、伊是名村

【計画】

<短期計画> ※今年度か来年度頃に実施する予定の取組を記載

- ・補助事業を活用し、村外から堆肥を導入する。

<中・長期的な計画> ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

- ・畜産農家と連携し、村内だけで原料を確保し、堆肥が散布できるよう努める。

【自由記述欄】※例) 国補正事業(生産対策)のメニュー拡充のアイデア、要望等

—

目標達成に向けた取組計画

3 技術対策

① 病虫害防除

【現状】

・イネヨトウ、カンシャコバネナガカメムシ（ガイダー）、アザミウマ、カンシャワタアブラムシ、クサシロキヨトウ、カンシャシクイハマキの発生が見られる。特に、イネヨトウの被害が深刻で、被害が拡大する前に一斉共同防除を実施することで対応している。

- ・平成28年度 イネヨトウ交信かく乱法防除 410ha
- ・病虫害の共同防除を実施した。（年2～3回）

【課題】

- ・生産農家の高齢化に伴い、病虫害防除及び雑草防除ができていない畑が散見される。
- ・農家の防除意識に差があり、効果があがらない。

【課題に対応した取組及びその実施者】

- ・一斉共同防除は病虫害が発生する時期に合わせて実施し、村全体でまん延を防ぐ。
実施者 伊是名村さとうきび糖業振興会
- ・農家の防除意識を向上させるため、肥培管理の重要性を周知する。
実施者 沖縄県農業協同組合伊是名支店、伊是名村

【計画】

<短期計画> ※今年度か来年度頃に実施する予定の取組を記載

- ・一斉共同防除の実施。
- ・村広報誌や行政防災無線、栽培講習会等による肥培管理の周知

<中・長期的な計画> ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

- ・一斉共同防除の実施。
- ・肥培管理の重要性の啓発及び農業資材の助成等を検討する。

【自由記述欄】※例) 国補正事業(生産対策)のメニュー拡充のアイデア、要望等

—

目標達成に向けた取組計画

3 技術対策

② 台風・干ばつ対策

【現状】

- ・畑地灌漑施設の整備が完了していることから、干ばつ及び台風後は、行政防災無線等にてかん水の啓発に取り組んでいる。
- ・農地防風林整備は100%であるものの、依然として台風被害が多いため整備面積の管理及び更新をして拡大・維持する必要がある。
- ・畑地かんがい施設を整備した。
- ・台風被害のための対策として防風林、防潮林の整備を促進した。

【課題】

①畑地かんがい整備率は高いが、農家のかん水に対する意識が低いことから意識改革が必要である。また干ばつ時や台風後に、かん水の啓発に取り組んでいるが、農家毎にかん水に対しての意識の差がある。

【課題に対応した取組及びその実施者】

・ 台風・干ばつにおけるかん水がさとうきびの生育に重要であることを農家に周知する。
実施者 伊是名村、土地改良区、沖縄県農業協同組合伊是名支店

【計画】

<短期計画> ※今年度か来年度頃に実施する予定の取組を記載

・ 干ばつ時や台風後に行政防災無線等を活用し、かん水の啓発に取り組む。

<中・長期的な計画> ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

・ 土地改良区と連携して、事業説明会等でかん水の啓発資料（さとうきび生育）を農家へ配布及び閲覧させることで、かん水の重要性を向上させる。

【自由記述欄】※例）国補正事業（生産対策）のメニュー拡充のアイディア、要望等

—

3 技術対策

③ 優良品種の選択・普及

【現状】

- ・ Ni27及びNi29が生産農家からの評判も良く普及しているが、Ni29が作付面積の50%近くを占めている。
- ・ 島に適した品種拡大の取組として適正品種展示ほを設置しているが、普及の取り組みが十分ではない。
- ・ 健全無病苗に対する農家の意識が十分でない。
- ・ 安定した種苗供給体制の構築ができていない。

〈品種別作付面積割合 (%)〉

H26	NiTn20	Ni22	NiH25	Ni17	その他
	38.3	12.7	12.5	6.8	29.7
H30	NiTn20	Ni22	NiH25	Ni17	その他
	7.7	7	22	5.4	57.9
H5	NiH25	Ni27	Ni28	Ni29	その他
	7.1	17.5	6.5	41.2	7.9

【課題】

- ・ Ni27とNi29が普及しているが、Ni29が作付面積の50%近くを占めているため、病虫害や気象災害のリスクを鑑みた場合、もう1品種選定する必要がある。
- ・ 安定した種苗供給体制が構築できていない。

【課題に対応した取組及びその実施者】

- ・ 品種に関する農家アンケートの実施。
実施者 伊是名村、沖縄県農業協同組合伊是名支店
- ・ 採苗圃場の拡大。
実施者 伊是名村、沖縄県農業協同組合伊是名支店

【計画】

<短期計画> ※今年度か来年度頃に実施する予定の取組を記載

- ・ 品種に関する農家アンケートの実施
- ・ 無病健全苗の重要性の周知と合わせて、原種ほ、採苗ほを設置し、無病健全苗を普及させ、病害の抑制を図る。

<中・長期的な計画> ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

- ・ 事業等を活用し、採苗圃場の拡大を検討する。
- ・ 適正品種展示ほを充実させ、夏植、春植、株出に適した品種及び機械刈り取りに適した品種の普及を図る。

【自由記述欄】※例) 国補正事業(生産対策)のメニュー拡充のアイデア要望等

—

重点課題における関係者の役割分担と実施状況 ※令和7年度に3期目計画を立てる際は、右側の「今年度の具体的な取組計画」のみ記入。

重点項目：農地の利用集積、効率的なさとうきび経営の育成と労働力の確保

機関名	前年度の取組について			取組の反省点・改善すべき点	今年度の具体的な取組計画	
	具体的な取組内容	設定した目標	自己評価		具体的な取組内容	設定する目標
伊是名村					・認定農業者の認定	・担い手の支援
普及センター					—	—
JA					・共同植付の実施	・労働力の確保
農業委員会					・地域計画の見直し ・農地パトロール	・耕作放棄地の削減
農業共済組合					・説明会、チラシ配布等による農家への周知	・共済加入促進

重点項目：機械化一貫体系の確立

機関名	前年度の取組について			取組の反省点・改善すべき点	今年度の具体的な取組計画	
	具体的な取組内容	設定した目標	自己評価		具体的な取組内容	設定する目標
伊是名村					・事業導入支援	・農作業受託組織及び受託者の強化
県・普及センター					・事業導入支援 ・オペレーターの育成支援 ・講習会・実演会の実施	・農作業受託組織及び受託者の強化
JA					・オペレータ説明会の実施 ・農業機械点検	・農作業受託組織及び受託者の強化
農業委員会					—	—
農業共済組合					—	—

重点項目：病虫害防除

機関名	前年度の取組について			取組の反省点・改善すべき点	今年度の具体的な取組計画	
	具体的な取組内容	設定した目標	自己評価		具体的な取組内容	設定する目標
伊是名村					・農家負担軽減のための予算支援 ・防災無線による防除の呼びかけ	病虫害防除対策協力
普及センター					・巡回での発生状況の把握 ・農家巡回指導	病虫害発生情報の共有
JA					・発生害虫に合わせた薬剤の選択	共同防除の実施
農業委員会					—	—
農業共済組合					—	—

さとうきび関係事業の活用実績（R7年度～）

【国補正事業（生産対策）】

事業年度	取組内容	計画額	うち補助金	実績額
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

【セーフティネット事業】

事業年度	取組内容	計画額	うち補助金	実績額
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

【実証・研究事業（国事業・県事業）】

事業年度	事業名	取組内容	総事業費	補助金	その他
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—

【機械導入（国事業・県事業）】

事業年度	事業名	導入機械	総事業費	補助金	その他
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—

【市町村単独事業】

事業年度	市町村名	事業名	取組内容	予算額	実績額
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—

(参考情報①)

1. 県(島)の概況、農業・さとうきび作の位置づけ等

本村は、沖縄本島北部の北西海上に位置する離島村であり、有人の伊是名島と無人の屋那覇島、具志川島、降神島からなっている。主島である伊是名島は周囲16.7kmでほぼ円形をなしており、すべての農業生産を行っている。農業産出額の約7割がさとうきびとなっており、その他に水稻、肉用牛、野菜などが生産されている。

2. さとうきび生産の現状

生産の現状
 さとうきびは本村の基幹作物として島内ほぼ全域で作付けされており、作付面積の約8割が栽培されている。近年の収穫面積は約390haとなり現状維持となっている。生産量は台風や干ばつ等の影響により1.8万t~2.5万tと変動が大きい。作型は株出し栽培が約75%を占め、春植えと夏植えは年変動はあるが約1割割ずつとなっている。さとうきび農家については、年々減少傾向及び高齢化が進展しているが、規模拡大農家も増加傾向となっており、担い手を中心に農地の集積や機械化一貫体系による作業受委託が進みつつある。

【近年の作物別作付面積の動向】

(1) 作物別作付け面積の動向

	耕地面積	作付面積	耕作放棄地	さとうきび	かんしょ	水稻	野菜	飼料作物	その他
H17	542.0	507.0	0.0	410.0	-	53.0	-	41.0	3.0
H18	542.0	506.0	0.0	411.0	-	53.0	-	39.0	3.0
H19	538.0	495.5	0.0	405.0	-	48.0	-	39.0	3.0
H20	541.0	497.0	0.0	407.0	-	48.0	-	39.0	3.0
H21	542.0	517.0	0.0	425.0	-	50.0	-	39.0	3.0
H22	543.0	495.0	0.0	403.0	-	51.0	1.0	38.0	2.0
H23	543.0	480.5	0.0	391.0	-	51.0	1.0	36.0	1.5
H24	543.0	506.0	0.0	419.0	-	51.0	1.0	34.0	1.0
H25	542.0	461.6	0.0	381.0	-	46.8	1.2	32.0	0.6
H26	542.0	489.5	0.0	414.0	-	44.3	7.0	30.4	0.8
H27	542.0	422.3	0.0	339.0	-	46.2	8.0	29.1	-
H28	542.0	447.0	0.0	365.0	-	44.9	8.0	29.1	-
H29	542.0	471.9	0.0	388.0	-	45.7	8.0	30.2	-
H30	542.0	483.0	0.0	400.0	-	46.2	6.6	30.2	-
R元	542.0	452.3	0.0	377.6	0.2	43.2	1.1	30.2	-
R2	542.0	460.8	0.0	382.1	-	44.0	4.6	30.2	-
R3	542.0	498.8	0.0	415.9	-	54.5	6.2	22.2	-
R4	542.0	484.6	0.0	389.9	-	58.2	3.3	33.2	-
R5	542.0	457.3	0.0	374.5	-	44.8	3.2	34.8	-
R6	542.0	464.7	0.0	380.1	-	44.8	3.4	36.4	0.0

(2) さとうきびの収穫面積、単収、生産量、糖度の推移

	収穫面積 (ha)				単収 (t/10a)				生産量 (t)				糖度
	夏植	春植	株出	合計	夏植	春植	株出	合計	夏植	春植	株出	合計	
H17	87	53	202	342	6.4	3.7	3.1	4.0	5,598	1,932	6,298	13828	14.40
H18	90	48	199	337	6.8	4.7	4.2	5.0	6,173	2,249	8,271	16693	15.60
H19	102	33	215	350	7.3	4.1	5.1	5.6	7,444	1,340	10,896	19680	16.20
H20	70	52	239	361	7.5	6.5	6.6	6.8	5,249	3,374	15,815	24438	15.60
H21	63	90	257	410	7.6	4.8	5.0	5.3	4,790	4,311	12,797	21898	15.60
H22	29	70	281	380	6.0	3.4	3.9	4.0	1,717	2,397	10,979	15093	14.70
H23	43	55	198	296	2.8	2.4	2.7	2.7	1,214	1,342	5,415	7971	15.10
H24	81	106	157	344	4.5	2.4	3.0	3.2	3,636	2,562	4,676	10874	14.30
H25	43	56	202	301	6.4	3.6	4.9	4.9	2,739	2,022	9,874	14635	14.90
H26	90	60	188	338	5.5	3.6	4.3	4.5	4,940	2,152	8,193	15285	13.20
H27	63	65	240	368	8.3	5.9	5.5	6.0	5,245	3,619	13,112	21976	14.10
H28	63	61	242	366	7.4	5.0	5.9	6.0	4,655	3,044	14,334	22033	15.00
H29	71	68	248	387	5.6	5.0	5.1	5.2	3,977	3,380	12,715	20072	13.70
H30	41	67	292	400	6.3	5.0	5.5	5.5	2,588	3,382	15,972	21942	13.84
R元	36	37	304	377	5.1	3.3	4.9	4.8	1,831	1,261	14,858	17950	15.08
R2	56	59	267	382	7.2	4.8	5.4	5.6	4,010	2,830	14,492	21332	14.98
R3	45	82	289	416	6.5	5.5	6.2	6.1	2,908	4,526	17,802	25236	14.75
R4	33	49	307	389	6.6	5.1	5.6	5.6	2,170	2,488	17,279	21937	13.34
R5	42	41	291	374	5.4	4.2	4.9	4.8	2,266	1,713	14,147	18126	15.27
R6	26	43	311	380	7.3	5.3	5.7	5.8	1,892	2,325	17,732	21949	13.7

(参考情報②)

【年齢階層別農家戸数】

	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計
H17	2	15	42	72	56	—	187
H18	2	14	41	71	55	—	183
H19	2	13	40	70	52	—	177
H20	1	15	34	82	57	—	189
H21	3	15	39	86	66	—	209
H22	4	14	37	80	77	—	212
H23	3	11	39	76	83	—	212
H24	4	14	35	80	92	—	225
H25	5	11	35	78	97	—	226
H26	7	12	34	64	100	—	217
H27	5	15	34	69	72	41	236
H28	5	14	31	70	67	47	234
H29	3	14	24	58	71	45	215
H30	1	14	24	46	79	46	210
R元	1	14	21	41	82	45	204
R2	1	13	26	38	81	45	204
R3	4	15	22	36	82	44	203
R4	3	15	22	37	80	52	209
R5	3	15	20	32	76	52	198
R6	1	10	20	28	62	72	193

【経営（収穫）規模別農家戸数】

	100a未満	100～300a 未満	300～500a 未満	500a以上	合計
H17	138	142	22	9	311
H18	138	142	22	9	311
H19	145	124	18	4	291
H20	106	143	30	8	287
H21	105	132	27	4	268
H22	105	132	27	4	268
H23	95	131	27	4	257
H24	106	116	14	6	242
H25	94	126	30	11	261
H26	84	102	37	13	236
H27	112	105	27	6	250
H28	94	113	19	8	234
H29	76	112	26	8	222
H30	70	96	36	19	221
R元	88	99	25	10	222
R2	83	95	24	7	209
R3	88	94	29	10	221
R4	84	94	24	13	215
R5	77	90	23	12	202
R6	69	89	20	15	193

【製糖工場の操業状況】

	操業率 (%)	操業期間 (日)	歩留 (%)	トラッシュ率 (%)
H17	46.09	50	11.53	13.3
H18	55.64	65	13.03	12.85
H19	65.6	75	13.11	11.99
H20	81.46	86	12.71	11.94
H21	72.99	90	12.14	14.17
H22	50.31	60	11.76	14.08
H23	26.57	40	11.3	17.96
H24	36.25	54	11.47	19.19
H25	48.78	66	12.11	17.23
H26	50.95	72	10.08	17.86
H27	60.48	109	10.89	17.17
H28	61.8	107	11.96	17.97
H29	60.82	99	11.22	18.23
H30	60.39	109	10.67	16.28
R元	59.8	85	12.01	18.57
R2	78.37	89	11.74	13.98
R3	80.88	104	11.86	13.78
R4	88.54	93	10.9	13.3
R5	78.28	83	11.95	15.65
R6	84.09	122	11.53	14.52

(参考情報③)

【作業受託組織の状況】

	農作業受託組織数			農作業受託調整組織の有無と役割		
	合計	組織	個人	有無	名称	役割
R7	7	7	0	有	—	—

【作業委託料金】

作業名	料金	料金の設定方法及び島内の料金体系	備考
収穫	6,050円/ト	受託協議会にて設定	—
植付	40円/坪	受託協議会にて設定	・植付はビレットプランタの料金
株出管理	15円/坪	受託協議会にて設定	—
防除	25円/坪 40円/坪	受託協議会にて設定	・防除は、機械作業と人力作業によって料金が異なる。
その他	0	—	—

(参考情報④)

【畑地かんがいの整備状況】

	貯水施設		畑地かんがい整備率	かん水方法			畑地かんがい整備の現状と整備率向上に向けた今後の取組
				形態	使用料金	使用条件等	
R7	地下ダム	千原地下ダム	90.9%	I型及びII型	I型：なし II型：地積割3円 ：使用料13円	I型：特になし II型：2,000㎡当たり40+（6時間） ※マイクロかんがい（8日間断）	末端ため池の整備及び水の使用について農家間のルール等の再検証が生じている。今後については、課題解決に向けた関係機関の取組が必要である。
	ダム	川ロダム					
	ため池	屋佐・真手茶・崎原・大道・ガビチ・ゴハ原1・2号・屋ノ下・勢理客・明地原・チマイ・サンゲナ・大堂原・トウガラ・伊是名・タチハ・シッサ・伊瀬名原・川端・鳥田・仲田					
	その他	—					

(参考情報⑤)

【共済加入目標】

	H26	R6	R7	R8	R9	R12	R17
有資格戸数	233	198	198	198	198	198	198
加入戸数	145	63	66	67	68	71	75
戸数引受率(%)	62.2	31.8	33.3	33.8	34.3	35.9	37.9
対象面積(ha)	338.4	374.4	374.4	374.4	374.4	374.4	374.4
引受面積(ha)	248.2	91.2	96.5	98	100	106	116
面積引受率(%)	73.3	24.3	25.8	26.2	26.7	28.3	31.0
支払金額(千円)	8,740	—	—	—	—	—	—

【収入保険制度への加入目標】

	H30	R6	R7	R8	R9	R12	R17
有資格戸数	220	198	198	198	198	198	198
加入戸数	1	11	12	13	14	17	22
引受面積(ha)	2.6	35.8	38.8	40	41	44	49
面積加入率(%)	0.7	9.6	10.4	10.7	11.0	11.8	13.1

(参考情報⑥)

【作型別割合】

	夏植	春植	株出し
H17	25%	15%	59%
H18	27%	14%	59%
H19	29%	9%	61%
H20	19%	14%	66%
H21	15%	22%	63%
H22	8%	18%	74%
H23	15%	19%	67%
H24	24%	31%	46%
H25	14%	19%	67%
H26	27%	18%	56%
H27	17%	18%	65%
H28	17%	17%	66%
H29	18%	18%	64%
H30	10%	17%	73%
R元	10%	10%	81%
R2	15%	15%	70%
R3	11%	20%	69%
R4	8%	13%	79%
R5	11%	11%	78%
R6	7%	11%	82%
R17(目標)	17%	17%	66%

【株出し回数別面積】

	株出し回数別面積 (ha)							
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	平均回数
H17	80	51	34	18	16	4	0	2.27
H18	87	42	45	13	11	0	0	2.09
H19	109	60	35	8	4	0	0	1.79
H20	118	68	32	16	5	0	0	1.84
H21	115	81	36	16	10	0	0	1.93
H22	131	87	33	16	13	0	0	1.90
H23	70	67	36	12	8	2	3	2.19
H24	77	37	25	11	3	2	0.9	1.95
H25	140	27	18	10	3.6	1.6	1	1.61
H26	86	80	12	7.1	2.4	0.4	0.9	1.75
H27	143	53	35	4.6	2.9	0.9	0.6	1.65
H28	126	83	18	13	1.1	1.5	0.1	1.70
H29	105	78	48	9.7	5.9	0.8	1.3	1.96
H30	138	81	47	22	2.1	1.2	0.2	1.88
R元	108	106	54	23	11	0.9	1.3	2.12
R2	74	85	61	30	12	4.1	1.2	2.39
R3	122	54	52	34	16	7.4	3.2	2.32
R4	113	98	35	26	21	8.4	5.2	2.31
R5	24	113	98	24	19	8	4.9	2.80
R6	90	76	64	48	10	8.1	15	2.67
R17	92	72	65	10	6	5	0	2.12

(参考情報⑦)

【近年の品種別収穫面積の推移】

作型	夏植						春植						株出し						合計						
	品種	Ni22	NiH25	Ni27	Ni28	Ni29	その他	Ni22	NiH25	Ni27	Ni28	Ni29	その他	Ni22	NiH25	Ni27	Ni28	Ni29	その他	Ni22	NiH25	Ni27	Ni28	Ni29	その他
H17	-	-	-	-	-	87	-	-	-	-	-	53	-	-	-	-	-	202	-	-	-	-	-	-	342
H18	-	-	-	-	-	90	-	-	-	-	-	48	-	-	-	-	-	199	-	-	-	-	-	-	337
H19	-	-	-	-	-	102	-	-	-	-	-	33	-	-	-	-	-	215	-	-	-	-	-	-	350
H20	-	-	-	-	-	70	-	-	-	-	-	52	-	-	-	-	-	239	-	-	-	-	-	-	361
H21	-	-	-	-	-	63	-	-	-	-	-	90	-	-	-	-	-	257	-	-	-	-	-	-	410
H22	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	70	-	-	-	-	-	281	-	-	-	-	-	-	380
H23	-	-	-	-	-	43	-	-	-	-	-	55	-	-	-	-	-	198	-	-	-	-	-	-	296
H24	6.2	0	0.2	0.3	0	73	8.5	2.1	1	0.9	0.1	92	3.4	1.4	0.8	0.6	0	153	18	3.6	2	1.7	0.1	318	
H25	5.6	1.1	0	0.9	0.3	35	6.6	4.6	1.4	0.6	0.1	42	16	4	0.6	1.1	0.1	180	28	9.7	2	2.6	0.5	257	
H26	11	15	5.9	2.5	0.7	55	10	15	2	2.1	0	31	22	12	2.9	2.4	0.2	149	43	42	11	7.1	1	235	
H27	10	14	6.6	2.7	0.7	29	13	21	3.8	2.1	0	24	23	14	2.9	2.3	0.2	199	46	49	13	7.1	1	252	
H28	2.9	18	13	8.2	1.8	19	6.1	31	3	0.8	8.5	11	34	82	21	14	3.5	87	43	130	37	23	14	117	
H29	5.2	17	6.5	16	4.1	22	2	18	9.6	4.9	5	34	32	80	30	17	10	79	39	116	47	38	19	135	
H30	2.1	6.5	3.8	3.8	6.9	21	2.5	5.8	22	10	5.8	21	23	76	40	34	23	96	28	88	65	47	35	138	
R元	0.7	1.2	12	3	2.4	17	2.4	1.2	12	3	2.4	17	17	55	55	40	32	122	21	57	80	46	37	155	
R2	5.4	12	14	5.4	4.5	15	8.3	2.9	13	4.1	19	12	12	28	59	36	34	98	25	43	85	45	57	125	
R3	3.4	6.3	7	4.7	7.1	16	10	6.8	12	2.5	30	21	19	27	66	37	52	87	33	40	85	44	89	124	
R4	3.8	3.6	5.2	1.6	12	7.6	0.3	5.2	9.2	1	29	4	28	28	68	35	92	56	32	37	83	37	133	68	
R5	2.6	2.6	4.7	2.2	14	16	2.1	1.7	2.2	1.6	28	5.6	25	22	58	21	112	52	30	27	65	25	154	74	
R6	2.7	2.3	5.3	2.2	17	14	2.3	2.7	14	2.6	32	4.1	23	23	56	21	108	56	28	28	75	26	157	74	